

PROJECT REPORT 「水戸まちなかデザイン会議」開催概要(今年度～社会実験期間まで)

昨年度より水戸まちなかのあり方や、そこでのライフスタイルについて自分ゴトとして考え、取り組んできた「水戸まちなかデザイン会議」。今年度も引き続き活動を行い、社会実験「水戸まちなかりビング作戦2022」の企画・立案、実施について議論を行い、実践してきました。

第13回 2022.7.9

昨年度までの活動(協議会、デザイン会議、試行・実証実験)を振り返り、策定した未来ビジョンを紹介。今年度活動する「社会実験」と「シティプロモーション」についてディスカッションしました。



第14回 2022.8.6

ROOF TOP PARK PARADISO(AT WORKビルの屋上)で開催! 普段とは違った雰囲気。前半は今年度実施する社会実験案について発表し、後半は社会実験のアイデアや、水戸のまちなかの活用について話し合いました。



第15回 2022.8.28

社会実験の案についてグループに分かれてディスカッションを行い、課題や提案を挙げていきました。また、実験期間中に実施する「まちなかチャレンジ」のプレゼン大会を行い、3名の方にプレゼンしていただきました。



第16回 2022.9.19

社会実験の会場の1つとなる西洋倶楽部ビルのお掃除ワークショップを実施。テーブルの清掃・ニス塗装、2階の手すり等を清掃し、みんなで綺麗にしました!



第17回 2022.10.8

社会実験の会場づくり! みんなで各会場を仕上げていきました。デザイン会議としては午前中まででしたが、午後も引き続き多くの方が残り会場を完成させました。



第18回 2022.10.29

まちなかをカッコよく使いこなす会! 社会実験期間中に会場の1つである南町自由広場でポットラックパーティーを開催。みんなで食べ物を持ち寄って、自分達も新しい日常を体験しました。



第3回シンポジウムのお知らせ

2023年2月末にシンポジウムを開催予定です。AIによる画像解析やアンケート調査等の検証結果をご報告します。日程等は公式ホームページや各SNSにて改めて発信いたします。続報をお待ちください。

各SNSでも発信中! mitomachinaka で検索!

Facebook Instagram

水戸のまちなか大通り等魅力向上検討協議会公式ホームページ <https://www.mitomachinaka.com/>

2022.12.24 Vol.09 発行:水戸のまちなか大通り等魅力向上検討協議会事務局(株式会社まちみとラボ) 水戸市南町1-2-32 M-WORKビル Tel.029-388-1580 編集:TRIX MAG.編集部

まちみとラボが提案する水戸のキュレート・ポータルサイト「TRIX MAG [トリックスマガジン]」

「TRIX MAG [トリックスマガジン]」では、まちなかで活動する各分野のキーマンのコラムやMapiNavi [マピナビ] 編集部による特集記事を中心に、ピックアップイベントの紹介、今日明日・週末のイベントがピンポイントで検索できるイベントサーチ、バイリンガルの水戸の観光案内情報など様々なコンテンツをご用意しています。ぜひ、ブックマークしてみてください。イベント情報もぜひお寄せください。

タイアップ記事広告、バナー広告スポンサー募集中! / 掲載イベント受付中! http://trix-mag.com/?page_id=325

<http://www.trix-mag.com>



水戸のまちなかを
もっと楽しむ

水戸のまちなかの
IMAがわかる
フリーペーパー

TRIX MAG
MEDIA MIX FREEPAPER
paper
<http://www.trix-mag.com>

VOL
09
2022
WINTER

TRIX MAG. paper はウェブサイトTRIX MAG. [トリックス マガジン]と連動して不定期発行するフリーペーパー。
TRI=3、X=10 で310=水戸を表し、水戸芸術館でもタワーのモチーフになっている10個の三角形をあしらっています。
アートや音楽、演劇、映画、ライフスタイルのカルチャーコラムを中心に、水戸のまちなかで行なわれる催しの情報を発信していきます。



社会実験「水戸まちなかりビング作戦2022」を実施しました! ~水戸のまちなかの新しい日常を体験~

2022年10月9日~10月30日に「水戸まちなかりビング作戦2022」を実施しました。本実験は水戸のまちなか再生に向けて2021年度に策定した「挑戦心を育む、コンパクトなまちなか暮らしを取り戻す」をコンセプトとする未来ビジョンに基づくものです。

「居心地が良く歩きたくなる」まちなかづくりに向けて、未来ビジョンで描いた社会の在り方・ライフスタイル=「水戸のまちなかの新しい日常」に繋がる取り組みとして官民が連携し、まちなかに快適な居場所を作りました。さらに、自家用車に代わるまちなかの新たな移動手段として、環境に優しい電気自動車「グリーンスローモビリティ」の導入実験や、まちなかでの挑戦企画「まちなかチャレンジ」を実施し、まちなかの活用促進を図りました。本実験について交通関係のデータ収集やアンケートを実施し、今後の水戸のまちなかの都市空間づくりや、実験内容の実

装に向けた検討材料とします。TRIXMAG本号では社会実験「水戸まちなかりビング作戦2022」や、今年度実施した「水戸まちなかデザイン会議」の様子についてご紹介します。



水戸のまちなか再生に向けた社会実験

水戸まちなかりビング作戦

社会実験「水戸まちなかりビング作戦2022」は、衰退が著しい水戸のまちなかの再生を目指し、都市再生の視点の1つとして国土交通省が示している「『居心地が良く歩きやすくなる』まちなかづくり」を軸に官民が連携して新しい日常に繋がる取り組みを導入し、その効果を検証することを目的としています。

南町2・3丁目の大通り南側の民地空間を中心に快適な居場所(=まちなかりビング)を創出、自家用車に代わるまちなかの新たな移動手段として、環境に配慮した電気自動車「グリーンスローモビリティ」の導入、まちなかでの挑戦を後押しする「まちなかチャレンジ」を実施しました。これらの取り組みと合わせてAIによる画像解析やアンケート調査等を行い、その検証結果を踏まえ今後の水戸のまちなかの都市空間づくりや、実験内容の社会実装に向けた検討を行います。

※本実験は、水戸のまちなか再生に向けて策定したビジョン「挑戦心を育む、コンパクトなまちなか暮らしを取り戻す」に基づいて実施しています。

グリーンスローモビリティ“TOCO-TOCO”

社会実験の一環として新たな移動手段「グリーンスローモビリティ」の導入実験(2022.10.8~11.6)を実施し、自家用車への依存度が高い水戸のまちなかで、それに代わる移動手段として受け入れられるのかを検証しました。

一般公募より選ばれた愛称「トコトコ(英表記:TOCO-TOCO)」は料金無料で実験エリアを含めたルートを1周約20分で運行しました。また、利用の参考として今どこを走行しているのか分かる位置情報サービスも提供しました。

グリーンスローモビリティ(グリスロ)とは
時速20km未満で公道を走ることができ、電気を動力とするためCO₂を排出しない環境に優しい自動車です。

●**停留所設置協力**
すずのき 綿絵屋、有限会社新井金物店、よしみや、総合病院 水戸協同病院、茨城県厚生農業協同組合連合会、香陵住販株式会社、一般社団法人 茨城県畜産会館、新井耳鼻咽喉科医院、ホテルサトー水戸、御菓子司はやしや、泉町保育園、茨城トヨタ自動車株式会社、株式会社水戸京成百貨店



南町自由広場
芝生広場に木製ゲートや植栽、テーブルセット、ベンチ、フリーWi-Fiを設置し、みんなが使いやすい「自由広場」に。



南町大通り
歩道上のフラッグや沿道店舗のタペストリーで通りをイメージアップ。歩道の一部を公共駐輪場として確保し、自転車利用者も気軽にまちなかを使える環境に。



ROOF TOP PARK PARADISO
リニューアルされたビル屋上空間にフリーWi-Fiを設置し、無料開放。水戸を一望できる眺望と豊かな緑で快適な空間に。



ドッグラン
空き地を小型犬専用のドッグランとして整備・開放。昨年度の試行・実証実験から継続しており、常設に向けて利用者主体の管理体制を検討中。



西洋倶楽部ビル
半屋外にテラス席や植栽、屋内には電源やフリーWi-Fiの設置に加えて、吹き抜けに施した装飾で外から目を引く滞在空間に。また、沿道部分には公共駐輪場を配置。



兎小路
狭い・暗い・風が強いという特性を活かし、照明とミラーボール、風鈴を設置して光と音を楽しめる空間に。大通り側のゲートには暖簾を設置し、裏通りへの入り口感を演出。

まちなかチャレンジ&期間中に実験エリアで開催された様々な企画

<p>みなみまちサロン 主催:三ツ石敬 場所:南町2丁目商店会館 「コミュニティ&トークンエノコニノ」、「ウォークアップ」をテーマに語り合った。</p>	<p>みとまちなかの森 主催:赤岩正樹 場所:南町自由広場 水戸のまちなかを題材としたフォトコン、日常風景や社会実験の様子などが投稿、受賞した一部の写真を中心に展覧した。</p>	<p>水戸まちなかフォトコンテスト-2022- 主催:大越瑞生 募集:Instagram/展示:山忠ビル 水戸のまちなかを題材としたフォトコン、日常風景や社会実験の様子などが投稿、受賞した一部の写真を山忠ビルに展示した。</p>	<p>第3回水戸まちなかヘルスPOWERフェス 主催:ヘルスPOWERフェス実行委員会/株式会社アウローラ 場所:南町自由広場 ヨガ等のフィットネス体験を中心としたイベント。様々なブース、キッチンカーが出店し、老若男女問わず多くの方が来場した。</p>	<p>寄せ書きアンケート 主催:茨城大学経済地理学ゼミ 場所:山忠ビル 「水戸市がどんな「まちなか」になってほしいか」の意見を収集。木のボードには意見が書かれた付箋がたくさん集まった。</p>
<p>移動式あそび場 主催:まちのこ団 場所:南町自由広場 芝生広場に様々な遊具やハンモック等を配置し子ども向けの遊び場に。青空の下でたくさんの子どもの声が楽しんだ。</p>	<p>Art×Eat×Meet 主催:水戸読売会館 場所:水戸読売会館ビル ライブ、アートパフォーマンスをはじめとした様々なイベントを開催。連日の開催に多くの人々が来場した。</p>	<p>PARADISO×アキサイ 主催:株式会社アットワーク 場所:ROOF TOP PARK PARADISO ビルの屋上でステージライブや映画上映会を開催。また当日開催された水戸音楽園花火大会も開催した。</p>	<p>秋のバスケットフェス withジャズ選手 主催:茨城ロケットバスケットボールスクール 場所:水戸読売会館ビル 幼児、小学生、大人を対象にジャズ選手も参加して、バスケットボール教室を開催。その後、茨城ロケットバスケットボールのライブパフォーマンスを行った。</p>	



水戸読売会館ビル
大通りと裏通りを結ぶビル内通路にインフォメーションボードを設置。駐車スペースに、人工芝やテーブル、クッションを設置して滞在空間化。



山忠ビル
ビルの空きスペースを借りて、本実験に関するインフォメーションボードの展示と、まちなかに関するフリーペーパーを設置。まちなかチャレンジの場としても活用。

沿道緑化
裏通り沿いの民地内を中心に人工芝を設置し、視界に入る緑の割合(緑視率)を増加。

インフォメーション
裏通り沿いの壁面をはじめ、実験エリア内に本実験や未来ビジョンを紹介するインフォメーションボードを設置。



●主催:水戸のまちなか大通り等魅力向上検討協議会 ●後援:国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所、茨城県、水戸商工会議所、水戸市中心市街地活性化協議会 ●運営事務局:水戸まちなかりビング作戦実行委員会
●協力:水戸市、水戸読売会館ビル、西洋倶楽部ビル、AT WORK ビルディング、吉見屋ビル、損保ジャパン日本興亜水戸ビル、山忠ビルディング、レーベン水戸THE PREMIERE、魚誠、メガネのクロサワ、株式会社日立産業制御ソリューションズ、ヤマハ発動機株式会社、コイズミ照明株式会社、トキ・コーポレーション株式会社、株式会社鈴木電気商会、株式会社ロケット・スポーツ・エンターテインメント、株式会社いばらきスポーツタウン・マネジメント、茨城県消防協会、茨城県消防団、株式会社コトキ水戸営業所、明利酒類株式会社、南町2丁目商店街振興組合、有限会社新井金物店、すずのき 綿絵屋、よしみや、茨城県厚生農業協同組合連合会、総合病院 水戸協同病院、一般社団法人 茨城県畜産会館、香陵住販株式会社、茨城県信用組合、株式会社茨城新聞社、新井耳鼻咽喉科医院、ホテルサトー水戸、御菓子司はやしや、泉町保育園、茨城トヨタ自動車株式会社、株式会社水戸京成百貨店、株式会社喜本管工、茨城大学(都市システム工学科 交通・地域計画研究室、情報工学科ソフトウェア工学(高橋)研究室)、株式会社ミカミ(順不同)ほか